

## 第12回団体交流会グループワーク(No1テーブル) 記録

平成29年2月20日 文責 木下

No	項目	内容
1.	開催日時・場所 G・W の時間	平成29年2月18日(土) 14時～16時15分 市民活動支援センター2階講堂 15時～16時00分
2.	参加者	・有田/南中円卓 ・荒川、下津/大阪ラジオクラブ ・谷上、梅川/さやか観光会 ・中辻/三中円卓 ・鳥取、川田、吉田/防犯ボランティア ・寺田/文化協会 ・木下(ファシリテーター)、橋本(記録)/支援センター
3.	活動団体の つよみ、自慢 できること	<p>さやか観光会 ①市内の広域で活動を展開し内容をPRできている ②市内観光発掘のため歩いて資料を作り情報発信している ③各イベントで毎回募集以上に参加者が集まっている</p> <p>南中円卓会議 ①地域のコミュニティ活動・福祉活動で毎週(火～金)カフェ開催 ②安全安心維持で青パト巡回(毎週)や防災訓練(定期)実施 ③高齢者の介護予防で毎週1回元気体操実施し80人以上参加</p> <p>三中円卓会議 ①多数の人が活動に参加し着実に前進している ②参加者が楽しめる行事の企画ができる</p> <p>文化協会 ①現在加入者500人以上で多種多様な団体個人が参加している ②各分野の事業で協力してもらえ、いろんな意見が聞ける</p> <p>ラジオクラブ ①大阪狭山の名前を全世界に広報できる ②災害時の連絡ほか情報の発信収集ができる</p> <p>防犯ボランティア ①金剛駅周辺の見守りで周辺の商店買いに安心感あり ②市外からの来訪者に行先のガイドで安心してもらえる *)各団体とも多数の案件出ましたが、各3件以下に絞って記載</p>
4.	意見交換・提言  「生涯住み続けた まち」にするため 自分たちでできる こと	<p>住み続けたいという条件を 1)生活安心 2)生活安心 3)住みやすさ 4)将来への責任 に分けて 自分達に出来ることを提言することとした</p> <p>1)生活安全 (災害に強い、犯罪のない、交通安全に優れたまちづくり) ・災害発生時のため避難所運営チームの運営を検討している(三中円卓) ・青色防犯パト、避難所設置訓練、防災士育成、空家対策等推進中(南中円卓) ・災害非常時の通信を確保し、全国に援助を求めることができる(ラジオクラブ) ・金剛駅西口で防犯ステーションの灯がともっていることで駅利用者に安心感</p> <p>2)生活安心 (出産子育て、障害者高齢者を支えるまちづくり) ・子育てのしやすいまちづくり 登下校時の児童見守り、子供向けイベントの企画、 PTA連合会との連携 など(南中円卓) ・高齢者にやさしいまち 元気体操、円卓カフェ運営の継続 (南中円卓)</p> <p>3)住みやすさ (子育て、スポーツ文化芸術振興、魅力発信) ・子供たちへの体験講座、琴、プリティコーラス開催している(文化協会) ・ファミリー電波教室を通じて子供たちに理系の面白さを伝える (ラジオクラブ) ・地域で子供食堂を広めたい ・きれいなまちづくり バス通りの花壇づくり、川の清掃、地域一斉清掃 (南中円卓) ・市内のウォーキングでみんなで歩き街の魅力再認識する (さやか観光) ・狭山市のこと、歴史をもっと知ってもらうことでもっと好きになってもらう ・「住んで楽しい」「住んでみたい」「住んでよかった」を目標に活動してる(三中円卓) ・いろいろな演劇活動でまち、市の行事を盛り上げている(文化協会)</p> <p>4)将来への提言 (行政運営、インフラ) 特に提言なし</p> <p>まとめ 今各団体が行っている活動を継続、発展させることが 「住み続けたまち」づくりにつながる</p> <p style="text-align: right;">以上</p>

